

製品の機能が十分発揮されるように、この施工説明書の内容にそって正しく取付けて下さい。

安全のために必ずお守りください

取付けの前に、この「安全上の注意」をよくお読みの上、正しく取付けてください。

●この説明書では機器を安全に正しく取付けていただくために、必ずお守りいただくことを、△注意の表示によってお知らせしています。

警告 この表示の欄の内容を無視して誤った取付けをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

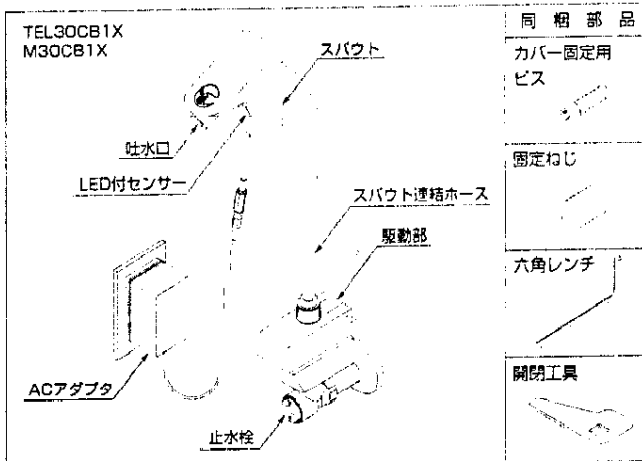
注意 この表示の欄の内容を無視して誤った取付けをすると、傷害または、物的損害が発生する可能性があることを示しています。

■お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

	してはいけない「禁止」の内容です。		分解しないでください。
	必ず実行していただく「強制」内容です。		ふる、シャワーなど水場での「使用禁止」の内容です。

警告	
水がかかったり、表面に結露を生じやすいような湿気が多い場所、特に浴室やシャワールームでは使用しないでください。故障・感電の原因になります。	
修理技術者以外の方は絶対に分解したり、修理、改造は行わないでください。故障・感電の原因になります。	
注意	
コードを乱線に扱ったり、ガタついているコンセントを使わないでください。火災の原因になります。	
ACアダプタをコンセントに差し込むときは根元まで十分に差し込んでください。火災の原因になります。	
製品に強い力や衝撃を与えないでください。故障や漏水の原因になります。	
直流電流や異電圧の電源での使用は避けてください。火災の原因になります。	

品番と各部のなまえ



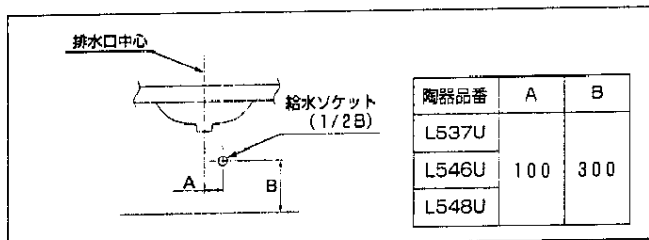
仕様

電源	AC100V	AC100V 50/60Hz
消費電力	AC100V	常時2W (作動時4W)
電源コード	1.9m	
給水圧力	最低必要圧力	0.05 MPa以上 (流動時)
	最高水圧	0.75 MPa
給水部接続	1.5A	
周囲使用温度範囲	0～55℃	
周囲使用湿度範囲	90%RH以下	
感知距離	自動設定 (学習機能内蔵)	

取付け前に

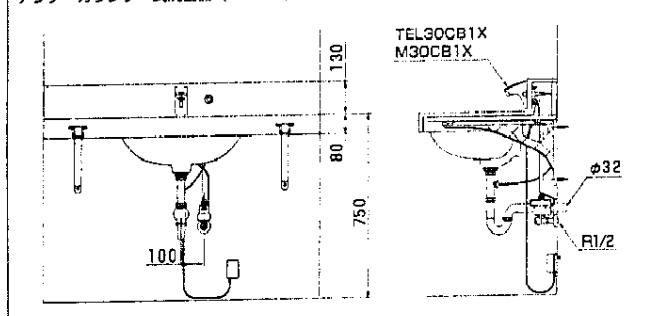
- 電源はAC100V (50/60Hz)、最高消費電力は4Wです。必ずこれに適した配線をしてください。
- 給水圧力範囲は0.05～0.75MPaです。この圧力範囲内でご使用ください。
- センサー面を傷つけないよう十分ご注意ください。
- 給水管内のごみ、砂などを完全に洗い流してください。

給水取出し位置一覧表



完成図

アンダーカウンター式洗面器 (L548U) とのセット例



施工の手順

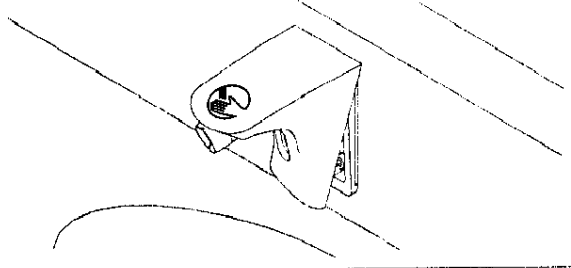
1 送り座、連結管、止水栓を取付けます。

2 駆動部を止水栓に取付け、クイックファスナーで固定します。

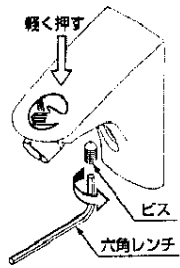
3 スパウト本体のホース、コードを取付金具に通す。

※左図のように取付金具に対して、ホースは必ず上を通し、コードは下を通してください。
※取付金具を通したホース・コードが必ずカウンター裏側へ出ているか確認してください。途中で止まっていると、後で接続できなくなります。

4 ホース・コードを取付金具に通したらスパウト本体を取付金具上部にひっかけます。

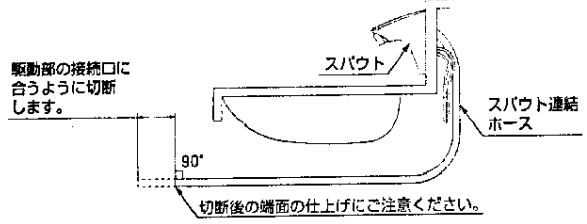


5 上から軽くスパウトを押しながら付属のビスを付属の六角レンチでねじ込みます。

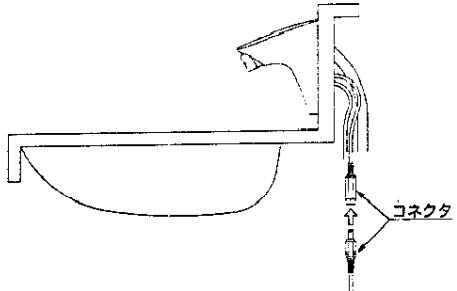


※ビスの回りが固くなってから六角レンチの長手を使って、スパウトを固定します。締付後ガタがないか確認してください。

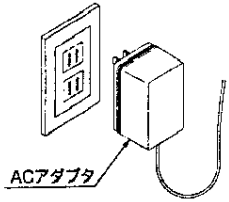
6 スパウト連結ホースを駆動部の接続口に合うように適当な長さに切断します。このときカッター等を用い、切断面が垂直になるように行ってください。



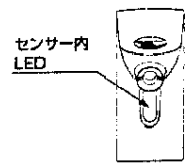
10 ACアダプタのコネクタを接続してください。



11 ACアダプタをコンセントに差込みます。

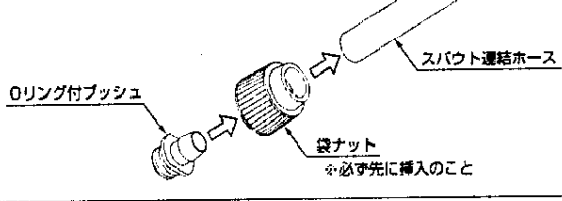


12 1. センサーに手をかざしたり、陶器内に物を置いたりしない状態で、スパウト部のセンサー内LEDが点滅していないことを確認してください。
2. 電源を入れて約10分後にLED点滅は自動的に消えます。
3. 手洗器・洗面器の種類によっては、センサー内LEDの点滅が消えないことがあります。その場合はそのまま設定します。(LED点滅は10分後に消えます。)

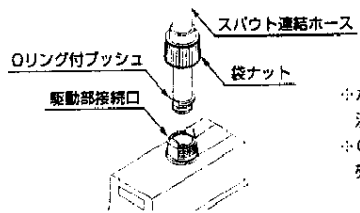


※電源が入ると、直ちに感知距離を自動設定しますので、センサーに手をかざしたり、陶器内に物を置いたりしないでください。(約20秒間でこの動作は完了します。)

7 スパウト連結ホースに端面から、袋ナットを通した後、リング付きブッシュを差込みます。

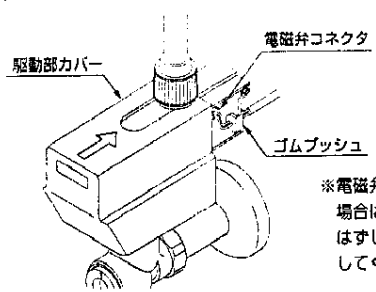


8 リング付ブッシュを駆動部の接続口に差込んだ後、袋ナットを締付けます。リング付ブッシュが、確実に差込まれているか確認し、締付けは手締めにて行ってください。



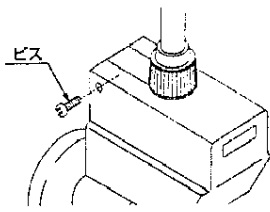
※ホースの折曲りのないよう注意すること。
※リング付きブッシュは確実に差込むこと。

9 電磁弁コネクタを接続し、ゴムブッシュを取付けます。電磁弁コネクタが確実に接続されているか確認し、駆動部カバーをロックがかかるまで差込みます。

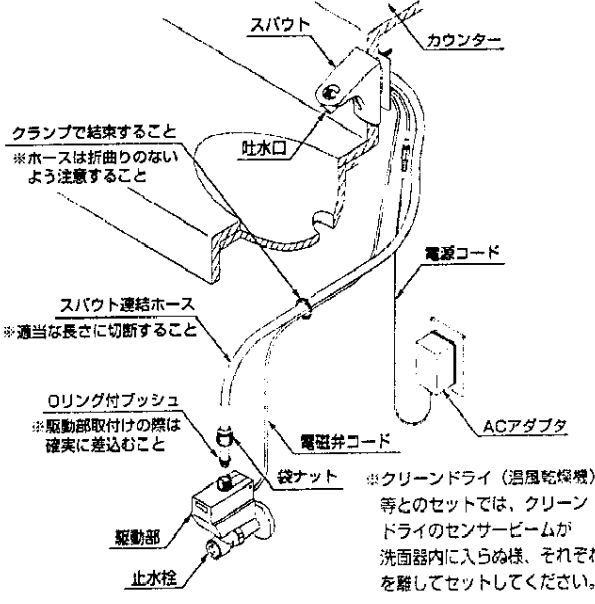


※電磁弁コネクタが接続しにくい場合は、クイックファスナーをはずし、駆動部をはずして接続してください。

13 盗難等の恐れのある場合は駆動部カバーを付属のビスにて固定してください。



14 取付完了後の確認、吐水量の調節の項をご参照のうえ確認、調節してください。



クランプで結束すること
※ホースは折曲りのないよう注意すること

スパウト連結ホース
※適当な長さに切断すること

リング付ブッシュ
※駆動部取付けの際は確実に差込むこと

※クリーンドライ(浴風乾燥機)等とのセットでは、クリーンドライのセンサービームが洗面器内に入らぬ様、それぞれを離してセットしてください。

裏面へつづく

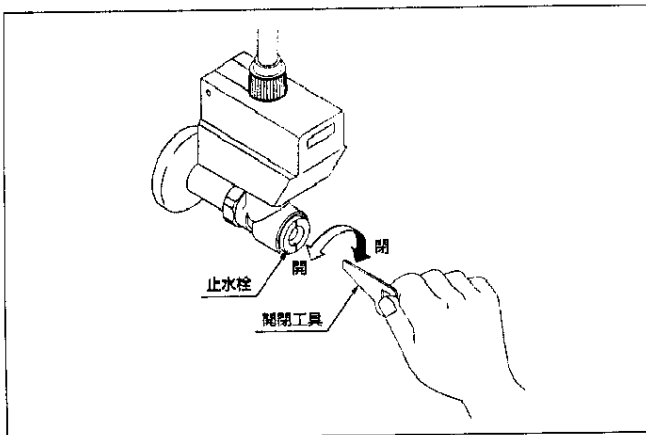
取付完了後の確認

取付けが完了した後、次の方法で確認を行ってください。

1. 止水栓を開いて給水してください。
2. スパウトの吐水口に手を近づけると水が出て、手を離すと約1~2秒遅れて水が止まることを確認してください。
(センサー感知は、学習方式のため、手を動かさないでいると約15秒で止水します。)
3. 約1分間連続して感知すると自動的に止水します。再び吐水させたい場合は、一度手を離し、再度手を近づけてください。
4. 洗面器に水溜めする場合は、センサー前面約5cmの位置に手をかざしたままにしますと、その間約1分間連続吐水します。
5. 連結管やスパウト連結ホースの接続部から漏水がないか確認してください。

吐水量の調整

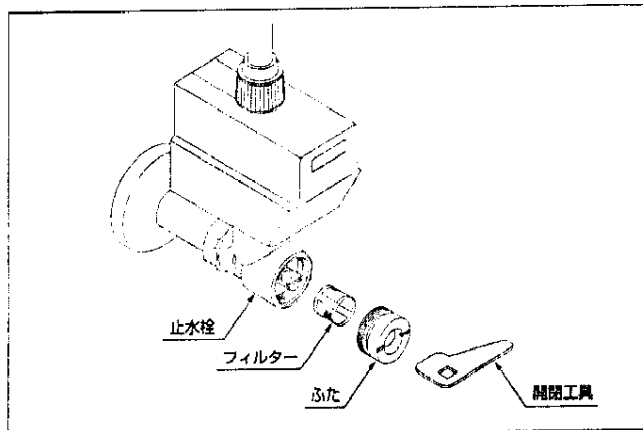
駆動部内部には、定流量弁を内蔵しており基本的に調節は不要ですが、吐水の勢いが強すぎて衣服の袖等をぬらす恐れがある場合は、付属の開閉工具で止水栓を回して吐水を絞って調節してください。



フィルターの清掃

フィルターがつかると吐水量が少なくなり、十分な機能が発揮されなくなります。器具取付後は、必ずフィルターを掃除してください。また、お客様にもときどき掃除していただくようにご指導ください。

※フィルターを取外す時は、付属の開閉工具で止水栓を開めた後、ふたを外してください。



お手入れ

器具がいつまでも美しさを保つように、お客様にお手入れ方法をご指導ください。なお、お手入れ方法は、「取扱説明書」をご覧ください。